

令和5年度事業報告（令和6年2月15日から令和6年6月20日まで）

年月日等		事業内容
令和6年2月	15日	令和5年度第5回運営審議会
	16日	物資納入登録業者選定委員会(3月分)
	20日	令和6年国立市教育委員会第2回定例会
	28日	多摩地区共同調理場連絡協議会献立研究部会
	29日	多摩地区共同調理場連絡協議会給食運営管理研究部会
3月	4日	第一小学校2学年生ステーション訪問(施設見学・給食の時間・食育授業)
	5日	献立作成委員会(2月献立の意見・感想、4月献立の審議)
	6日	認定こども園「国立富士見台団地風の子」訪問(施設見学・試食)
	7日	第八小学校3学年生ステーション訪問(施設見学・給食の時間・食育授業)
	12日	地場野菜会議(4月分)
	14日	物資納入登録業者選定委員会(4月分)
	19日	令和6年国立市教育委員会第3回定例会
	21日	市食育推進・給食ステーションとシダックス共催による「食育セミナー」
	22日	市食育推進・給食ステーションとシダックス共催による「食育セミナー」 3学期給食最終日
4月	9日	献立作成委員会(3月献立の意見・感想、5月献立の審議)
		地場野菜打合せ(5月分)
	10日	1学期小学校給食開始日(三・七小除く)
	11日	1学期全学校給食開始日
	12日	学事保健給食担当課長会
	16日	物資納入登録業者選定委員会(5月分)
	23日	令和6年国立市教育委員会第4回定例会
	24日	東村山市 当ステーション施設見学
	25日	多摩地区共同調理場連絡協議会総会及び場長会
5月	2日	学校給食における地場産物利用促進のための栄養士と地場野菜生産農家との意見交換会
		7日 献立作成委員会(4月献立の意見・感想、6月献立の審議)
	14日	学校給食における地場産物利用促進のためのステーション・市都市農業振興担当・農協経済センターとの打ち合わせ
		地場野菜打合せ(6月分)
	16日	物資納入登録業者選定委員会(6月分)
	23日	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会給食運営管理研究部会
	28日	令和6年国立市教育委員会第5回定例会
6月	4日	献立作成委員会(5月献立の意見・感想、7月献立の審議)

	5日	市内栄養連絡会主催による「フレイル予防講座」 ～高齢期に大切なお口の健康～
	11日	「都立瑞穂農芸高等学校」と市内在住のイタリアンシェフのコラボ給食 11・12日
	11日	地場野菜会議(7月分)
	13日	令和5年度給食費決算監査
	14日	物資納入登録業者選定委員会(7月分)
	17日	「食育推進・給食ステーション」及び「市栄養士」の紹介(第二小学校全校朝会) 給食主任会
	19日	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会
	20日	令和5年度国立市教育委員会第6回定例会

「学校給食献立作成委員会」及び「学校給食用物資納入登録業者 選定委員会」の開催方式の変更について

・「学校給食献立作成委員会」

- ① 年度当初に各学校宛に委員選出をお願いいたしますが、令和6年度より氏名・住所に加えて、メールアドレスも記載していただくことといたします。
- ② 保護者の生の声をお伺いするため、対面式による開催（これまで通り）は年4回程度とし、他の月は、原則、5日を〆切期日として、前月分のアンケートなどによる感想や意見を書面式（ワード等）の添付ファイルにして、メール等で各校委員より当ステーションに送付していただく。
- ③ これを受けて、担当栄養士がそれに対するコメントを次回の開催通知に添付して発出いたします。
- ④ 担当栄養士が次月分の献立の説明を開催通知に添付して発出いたします。
- ⑤ 広く保護者へ情報提供するため、新たに、市ホームページの「食育推進・給食ステーション」内に「学校給食献立作成委員会」のページを作成し、②～④の内容を掲載いたします。
- ⑥ 開催通知は、前月の25日頃に次月の献立予定表（案）を添付してメールにより発出いたします。

次月の献立予定表（案）にご意見がある場合は、前月の月末までにメール等によりご連絡下さい。（各学校の担当教諭も同様の手法を取ります）

※各回の開催通知については、各学校から選出された委員に市より郵送しておりましたが、これを改めて、市（食育推進・給食ステーション）から各学校で選出された委員に、メールをもって開催通知を発出いたします。

・「学校給食用物資納入登録業者選定委員会」

- ⑦ これまで毎回１１校の委員の参加をいただいて開催していたものを、新たに、「小学校４校委員・中学校２校委員」の月と、「小学校４校委員・中学校１校委員」の月に分けて開催いたします。
- ⑧ 書面やメールでの開催も考えましたが、委員の方々に、実際に使用予定の食材が安心安全であることを確認していただくためサンプルによる説明や物資の開札が公正に行われていることの証明のため食材の入札の立ち合いは大変重要であり、これも「保護者参加型給食」を自負する国立市としては、当ステーションに来ていただきながら極力負担を減らす策としてはこの形が良いかとの考えた結果でございます。

○令和６年度以降（令和６年６月以降：任期の始期が６／１であるため）

委員への開催通知はメール発出といたします。

		形式	出席委員	方法
献立作成委員会	年４回	対面（ステーションでの開催）	全員	現行と同じ
	年７回	書面（メール）	全員	（例）１１月分献立作成委員会 9/25頃【市→委員】 ・開催通知・１１月分献立予定表案・７月分の委員からの意見に対する市のコメント

				(※対面形式による開催があるため、委員からの意見に対する市のコメントがない場合があります。但し、ホームページには毎回掲載いたします。) 10/5頃【委員→市】 ・8・9月分感想 ・11月分予定献立への意見
物資選定委員会	年11回	対面（ステーションでの開催）	小4名、中2名の回 または 小4名、中1名の回	現行と同じ

※対面式（ステーションでの開催）による「献立作成委員会」の開催日程については、

- ・「7月分献立作成委員会」6月実施・・・初回であるため委員と栄養士の顔合わせや懇談を含めて
- ・「12月分献立作成委員会」11月実施・・・2学期
- ・「4月分献立作成委員会」3月実施・・・3学期
- ・「6月分献立作成委員会」5月実施・・・任期の最終回であり、任期1年間を通して、委員各位のご意見やご感想などを伺う。